

なるほど!

健康講座

ACP (advance care planning) って何?



ハーモニークリニック
院長 中井 秀一

▼▼国内のACPの定義

厚生労働省、日本医師会、日本老年医学会がACPの定義をそれぞれ発表しています。共通しているのは、「個人の人生観や価値観、希望に沿った将来の医療およびケアを具体化して、普段から人生の最終段階における医療・ケアのあり方などを、本人、家族、医療者などが十分に話す過程」という点です。この機会に触れてみてはいかがでしょうか。

▼▼ACPに関する用語

・事前指示 (Advance Directive: AD)

「意思決定能力を失った時に備えて、自分の希望する、しない医療処置について、あらかじめ指示をしておくこと」「自分の代わりに判断してくれる人を指名すること。」

・代理決定者 (医療代理人)

「意思決定能力を失った場合に代わりに判断してくれる人のこと。裁量権の範囲は重要です。」

▼▼ACPの歴史

20世紀後半、米国で自己決定権の尊重と医療費の高騰を受けて事前指示が制度化されましたが、実証研究で大きな効果

が見られませんでした。

そのため、事前指示を作ることを主眼にせず、「治療・ケアについての話し合いの過程そのもの」の促進が重要という認識が広まったのが、ACPの始まりとされています。

日本でも少しずつ浸透し、身近にこの話ができるように2018年に『人生会議』と厚生労働省が愛称をつけました。2019年には、啓発ポスターが出ましたが、これが国民、患者会から猛反対。しかし、様々な気持ちに気を配る大切さが認識され、死の話の土壌ができた印象もあります。現在、埼玉県でも推進しています。



埼玉県医師会発行の私の意思表示ノート。
ACPについて記録できます。

▼▼どこまでがACP?

「もし意識不明になったら?」など意思表示できなくなった時だけではなく、「もし通院できなくなった時?」など今とは違う健康状態になった時のこともACPの範囲と言えます。

▼▼どうする? 延命措置

すでに装着した人工呼吸器、血液透析、投与中の薬剤、心肺蘇生処置など、維持するだけでなく、減量、終了も選択肢です。

もちろんいつでも変更できますが、状況により後戻りできない場合もあります。緩和的な措置は継続します。

▼▼日常診療から感じる、日本人にとってのACP

私の主観も入りますが、自然に日々を送り、ぽっくり逝きたいと希望され、その後、病状を具体的に知りたくない方が多い気がします。家族に任せたいという方がいる一方で、事前指示があったのにもかかわらず、いざとなると家族の意向が尊重されたこともありました。日本は、文化として間接的な表現が好まれますので、わかっていても言葉にはせず、以心伝心が望まれていると感じることもあります。

私としては、そのどちらにも共感ができます。私自身もいざとなったらどうするか：最期の時を考えると辛くなることでもあります。大切な家族を思い浮かべながら時々考えるようになりました。いざというとき自分らしくあるために、大切な方が困らないように、ぜひ皆様もACPを考えてみてはいかがでしょうか。

ふれあいホームページ

『卒業のお祝いに花束を』

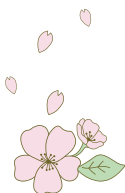
緑区在住 心睦ちゃん(12歳) 母

脳や心臓の病気を持つて生まれたみっちゃん、12年たくさんのことを乗り越えてくれました。余命2、3年と言われていたみっちゃんが特別支援学校の小学部6年間を無事卒業することができました。みっちゃんの状態だと通うことが難しいので、学校の先生がお家に来て指導してくれました。

体調に気を付けながらも時々、学校に行ってお友達と活動したり、運動会や文化祭のある時は参加したりなど、学校の先生方にも手取り足取り一生懸命手伝って頂きました。先生方、本当にありがとうございました。みっちゃんは、学校が好きなので登校すると頑張りすぎてしまい、帰ってくると体調が悪くなった時もありましたが、楽しい小学校生活を送ることができました。

寝たきりの子がお家で過ごすことができ、学校生活を送ることができるのは、訪問看護師さんたち、そしてハーモニッククリニックの往診の先生方など、たくさんの方の助けがあるからだと感謝しております。

12年間支えて頂き、ありがとうございます。これからもよろしく願います。



トピックス

ハーモニッククリニック渡邊仁医師が

東京マラソンで完走！

去る令和5年3月5日に開催された東京マラソン2023にハーモニッククリニックの渡邊医師が出場しました。

渡邊医師のコメントはこちら

「3月5日に東京マラソン2023に出場しました。当初2020年の東京マラソンに出走予定でしたが、新型コロナウイルスの蔓延で延期となり、念願の東京マラソンとなりました。

1月に怪我をして思うような練習ができていない状況でしたが、東京の観光名所を楽しみながら走り、無事に完走することが出来ました。

今後も日々トレーニングを行い、自分の記録を更新していきたいと思っています。」



表紙より

①訪問診療に出発するハーモニック中井院長と職員

②デュエット内科クリニック木村院長が患者さん宅で卒寿(90歳のお祝いとして)一枚

③アトリオ訪問看護ステーションの朝カンファレンスの様子

④明サポートヘルパーステーション、みるくる24のスタッフ
「世界一の明サポJAPAN」

編集後記

1年ぶりの発行となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

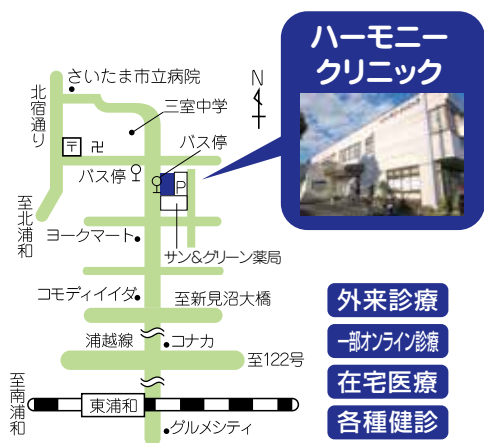
今回は、特集として「明医研の在宅医療」を取り上げました。当法人は、ご自宅にお住いの方、施設に入居されている方に、安心して療養していただくという思いで在宅医療に取り組んでおります。

お困りごとがございましたら、医師、クリニック・ステーションの職員までご相談ください。

それでは次号をお楽しみに。

(法人本部 横田)

ご案内



ハーモニー クリニック

外来診療
一部オンライン診療
在宅医療
各種健診

〒336-0918 さいたま市緑区松木3-16-6

TEL 048-875-7888

※松ノ木東公園バス停下車徒歩 1 分

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~13:00	○	○	○	○	○	1時まで	休
午後2:00~ 6:00	○	○	○	○	○	休	休

午前 受付 8:30~12:00 (土曜日は12:30)

午後 受付 1:30~5:00

【休診日】土曜日午後・日曜日・祝日

診療内容 ● 内科 ● 消化器内科
● 脳神経内科 ● 小児科

専門外来 ● 整形外科 ● 血液内科
● 呼吸器内科

予約診療



デュエット内科 クリニック

外来診療
一部オンライン診療
在宅医療
各種健診

〒336-0021 さいたま市南区別所6-18-8

TEL 048-866-7350

※武蔵浦和駅より徒歩 5 分 ※第2・第3駐車場あり

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	1時まで	休
午後2:30~ 6:00	○	○	○	○	○	休	休

午前 受付 8:30~11:30 (土曜日は12:30)

午後 受付 2:00~5:00

【休診日】土曜日午後・日曜日・祝日

診療内容 ● 内科 ● 呼吸器内科
● 消化器内科 ● アレルギー科

専門外来 ● 脳神経内科

予約診療

●れんけい訪問看護ステーション
(ハーモニークリニック2F)
TEL 048-875-7898

●ケアメイト訪問看護ステーション
(デュエット内科クリニック2F)
TEL 048-866-7351

●アドリオ訪問看護ステーション
さいたま市中央区上峰4-8-18
TEL 048-762-3623

●明(めい)サポートヘルパーステーション
(ハーモニークリニック2F)
TEL 048-875-7874

●みるくる24(定期巡回)
(ハーモニークリニック2F)
TEL 048-767-3101

※当法人の訪問看護ステーションは
居宅介護支援事業所を併設して
います。

■ 明医研ホームページ
■ e-mail (代表)
■ Facebook

<https://meiiken.or.jp/>
info@meiiken.or.jp
<https://facebook.com/meiiken/>



発行
医療法人 明 医 研
さいたま市緑区松木3-16-6
TEL 048-875-7884
FAX 048-875-7885